

自主防災組織のしおり

自主防災組織の概要
助成制度の概要



い す み 市

(令和6年4月版)

目次

自主防災組織の概要

- ・自主防災組織の必要性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- ・自主防災組織とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- ・コミュニティー活動の一環・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- ・自主防災組織の結成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- ・防災計画の作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
- ・日常の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
- ・非常時の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

助成制度の概要

- ・助成制度の利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
- ・自主防災組織を結成したときの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- ・いすみ市自主防災組織助成金交付までの手順・・・・・・・・・・・・11～15
- ・防火防災訓練の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

記入例

- ・結成届出書、規約、組織図、年間活動計画書・・・・・・・・・・・・17～21

各種申請書類

- ・結成関係(結成届出書、規約、組織図、年度計画書)・・・・・・・・・・22～26
- ・設置助成金関係(申請書、実績報告書、請求書)・・・・・・・・・・・・27～29
- ・訓練助成金交付関係(申請書、実績報告書、請求書)・・・・・・・・・・30～32
- ・資機材購入助成金交付関係(申請書、購入品目一覧表、実績報告書、請求書)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33～36
- ・一時避難所開設支援助成金関係(登録届出書、開設・運営助成金交付兼請求書、避難者名簿)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37～40
- ・一時避難所改修事業補助金関係(申請書、工事(着工・完了)届、実績報告書、収支精算報告書、請求書)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41～46

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■「自主防災組織」とは■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

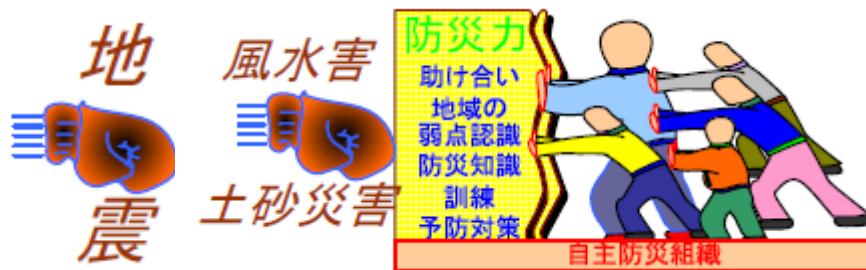
一度、大地震が発生すると、火災の同時多発、道路の亀裂、水道管やガス管の破損等の悪条件が重なり、防災関係機関の消火活動、救出・救護活動が、分散、阻害され、十分な機能を果たせなくなることが予想されます。

また、風水害が発生した場合でも土砂災害や洪水により、道路が遮断され、防災関係機関の機能が発揮できないことも考えられます。

このような事態においては、何よりも住民のみなさんの自主的な防災活動、すなわち出火防止、初期消火、救出救護、避難等を行うことが必要不可欠になります。

また、地域にお住まいの高齢者、障害者等のいわゆる「災害時要援護者」に対して誰よりも早く救助の手を差し伸べられるのは地域の方々です。

「私達のまちは、私達で守る」という基本的な考えを、家族、隣近所がお互いに協力しあい、地域が一体となった防災活動を行うための組織……これが、「自主防災組織」です。



■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■「コミュニティ活動」の一環■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

近年、住民の地域社会に対する関心が高まり、安全で住みよい地域社会づくりを目指し、住民の連帯感に基づくコミュニティ活動が活発に行われております。たとえば、教育 PTA 活動、福祉活動、環境保護活動、青少年健全育成活動、防犯活動(SST)、地域のお祭り行事などを自主防災活動と組合せて、地域の人同士がふれあう中で自然な形で地域防災力を高めていくことが継続性のある自主防災活動につながって行くと考えています。

「住みよい街を作ろう」というコミュニティ活動の基本を「私達のまちは、私達で守ろう」とおきかえ、地域の安全や防災に多くの関心を持ち、ふだんからみんなで話し合い、コミュニティ活動の一環として一日も早く組織づくりを進めましょう。



■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■「自主防災組織」の結成■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

自主防災組織をつくるには、まず、地域の実情により、その組織の規模も変わります。

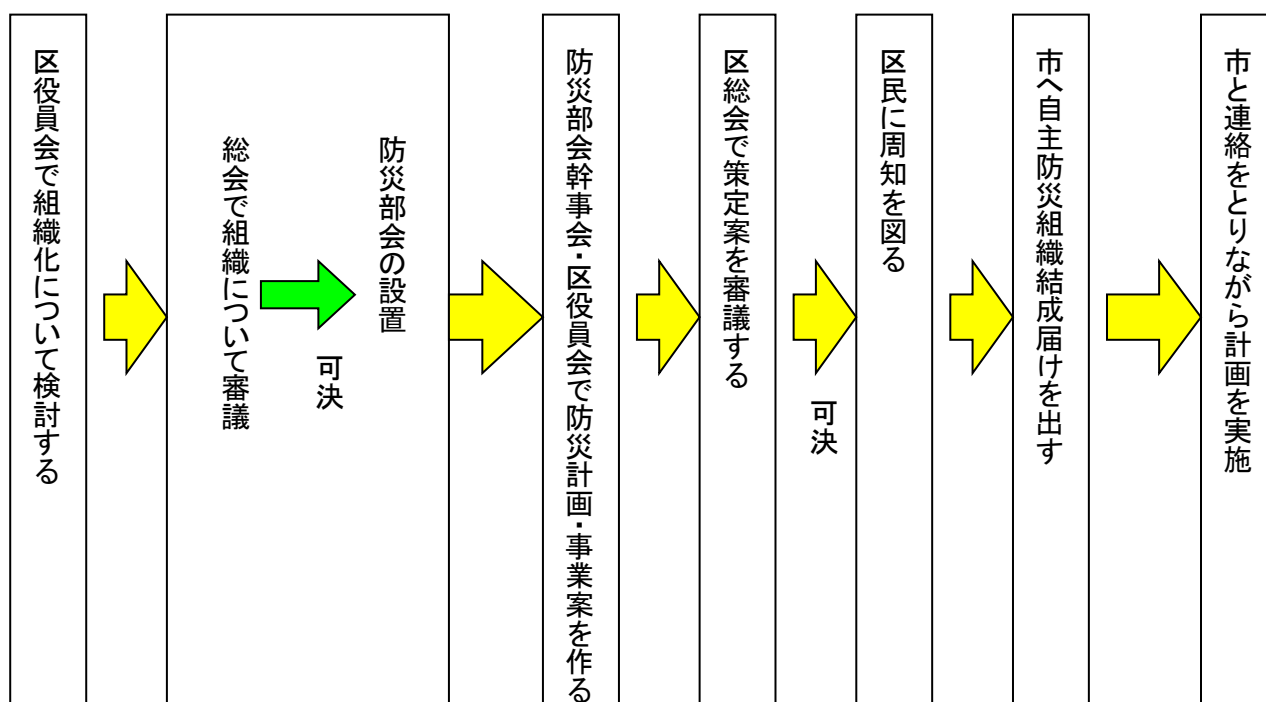
地域のとらえ方としては、

1. 地域のみなさんが、防災活動を行う場合に、おたがいに協力して「私達のまちを守る」という連帯感が生まれる規模であること。
2. 日常生活上、地域のみなさんが一体性を有する程度の地域であること。
具体的には、区・自治会の組織の範囲などが、これにふさわしいと考えられます。

組織づくりには、次の点を考慮して下さい。

1. 区等に防災部を設置している場合は、その組織の活動内容の充実・強化を図る方向で。
2. 区等で、特に防災活動を行っていない場合は、区の活動の一環として防災部を設ける等、組織化を図りましょう。

組織結成までの手順の一例




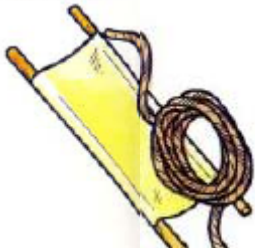
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■「防災計画」の作成■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

大地震や風水害により災害が発生した場合すばやく、能率よく防災活動ができるよう、「自主防災組織」として、あらかじめ、自分達の防災計画を作りましょう。地域の実情に合わせ予想される被害を想定して具体的に決めることが大切です。

(留意点)

1. 効果的な組織作りのためには、各自の任務分担を明確にする。
2. 組織を育成し活動していくためには、良きリーダーが必要である。また、そのリーダーを中心に一つにまとまるように、一人ひとりが協力していくことが大切である。
3. 地震は、いつ発生するかわかりません。昼と夜とでは、地域内に居住している人が違うので、いろいろな場合を想定して具体的に計画をたてておく。

防災組織編成の例

<p>情報班</p>	<p>情報班は、行政からの情報および指示等を住民に正確に伝達することと、地域の被害状況を防災機関に連絡できるよう訓練を実施します。 また、ビデオやパンフレットなどを用いて防災の啓発を行います。</p>	
<p>消火班</p>	<p>可搬式動力ポンプ、消火器、三角バケツなどの消火器具の点検および使用方法や効果的な消化技術の習得を行うほか住民への取扱方法の指導を行います。 また、地震時の火災は、同時多発することが予想されますので、隣近所が協力し合える体制を作りましょう。</p>	
<p>救出救護班</p>	<p>はしご、ロープ、エンジンカッターなど救出用資機材の使用・救出方法に関する知識および技術の習得、負傷者の搬送方法、応急手当の方法の習得のための訓練を行います。</p>	
<p>避難誘導班</p>	<p>実際に避難場所まで歩き、避難経路を確認して下さい。少なくとも数方向の避難経路を考え、身障者、高齢者、幼児等を最優先して下さい。 また、避難路の危険箇所や道幅、距離などの確認が必要です。</p>	
<p>給食・給水班</p>	<p>物資の備蓄・管理を行うとともに、米をマキで炊飯するなどの訓練を行います。また、食糧を各人に効率よく配る方法なども考慮しておくといでしょう。 なお食料・飲料水は、各家庭でも3日分位の非常用飲食料を確保して下さい</p>	

別表1 助成対象となる防災用品・資機材

救出・救護・避難用具		情報収集・伝達用具	初期消火用具
バール	救急セット	非常用メガホン	消火器
ジャッキ	寝袋	トランシーバー	消火器格納庫
のこぎり	簡易トイレ	ハンドマイク	バケツ
スコップ	担架	ラジオ	ホース
つるはし	三角巾	食糧・医療品	可搬型小型ポンプ
ハンマー	軍手	備蓄食糧	組立水槽
斧	車椅子	備蓄飲料水	給食・給水用具
チェーンソー	リヤカー	備蓄医薬品	鍋
工具セット	発電機	被服・標識	かまど
はしご	投光器	ヘルメット	コンロ
懐中電灯	コードリール	腕章	備蓄燃料
ロープ	土のう	防災服	調理用具
ビニールシート	倉庫	避難誘導旗	食器
テント	防災用資機材倉庫	その他市長が必要があると認めたもの	

4 一時避難所開設・運営助成

地域の集会施設を一時避難所として開設したときの開設・運営に対する助成を行います。

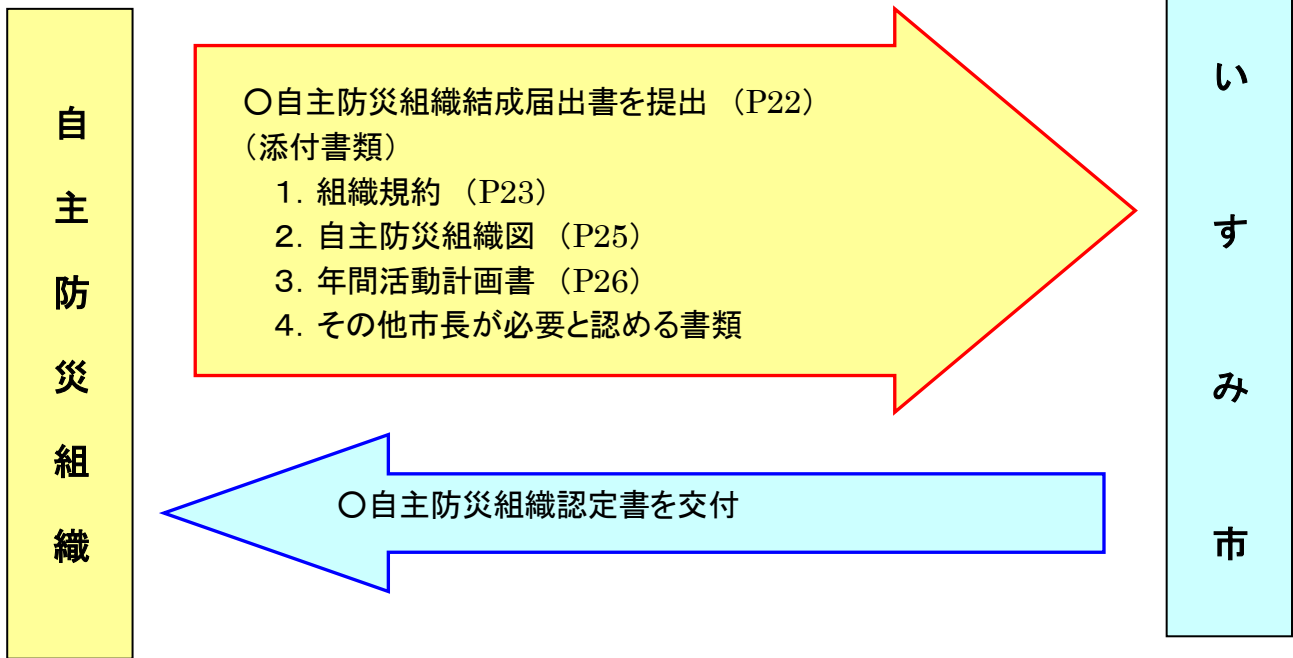
条 件	金 額
市が指定避難所を開設したときに、地域住民の安全確保を図ることを目的として自主防災組織が集会施設を活用し、一時避難所を開設したとき	・基礎額 開設・運営 1 回につき 20,000 円 ・避難割額 避難者数に 500 円を乗じた額

5 一時避難所改修事業補助

地域の集会施設を一時避難所として利用できるよう、集会施設の改修費補助に対する助成を行います。

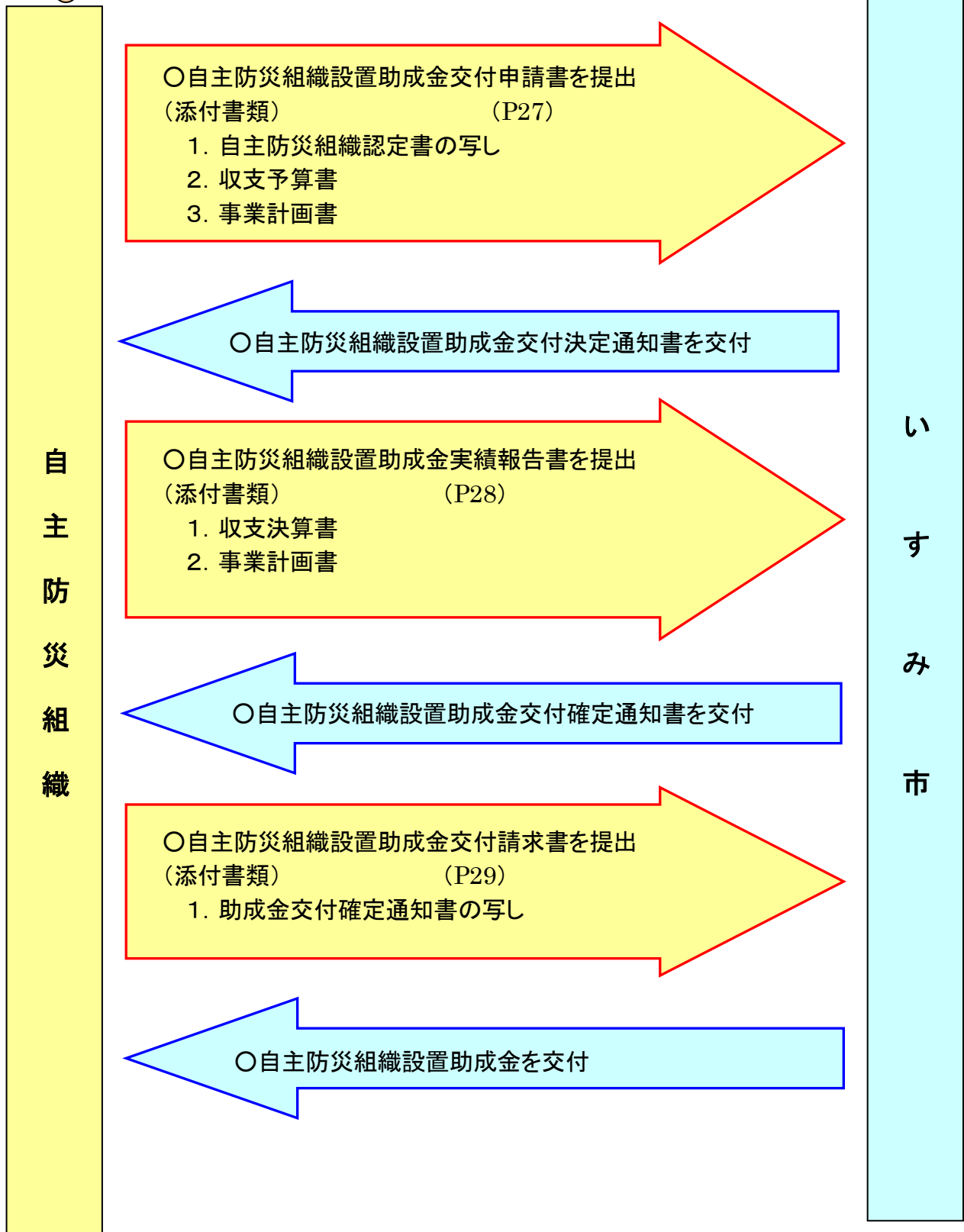
条 件	金 額
・地域の自主防災組織が一時避難所として活用する集会施設であること ・一時避難所としての機能を維持し、使用に支障をきたす部分の改修等であること	対象経費の 10 分の 7 以内の額とし、100 万円を上限とします。

【自主防災組織を結成したときの流れ】

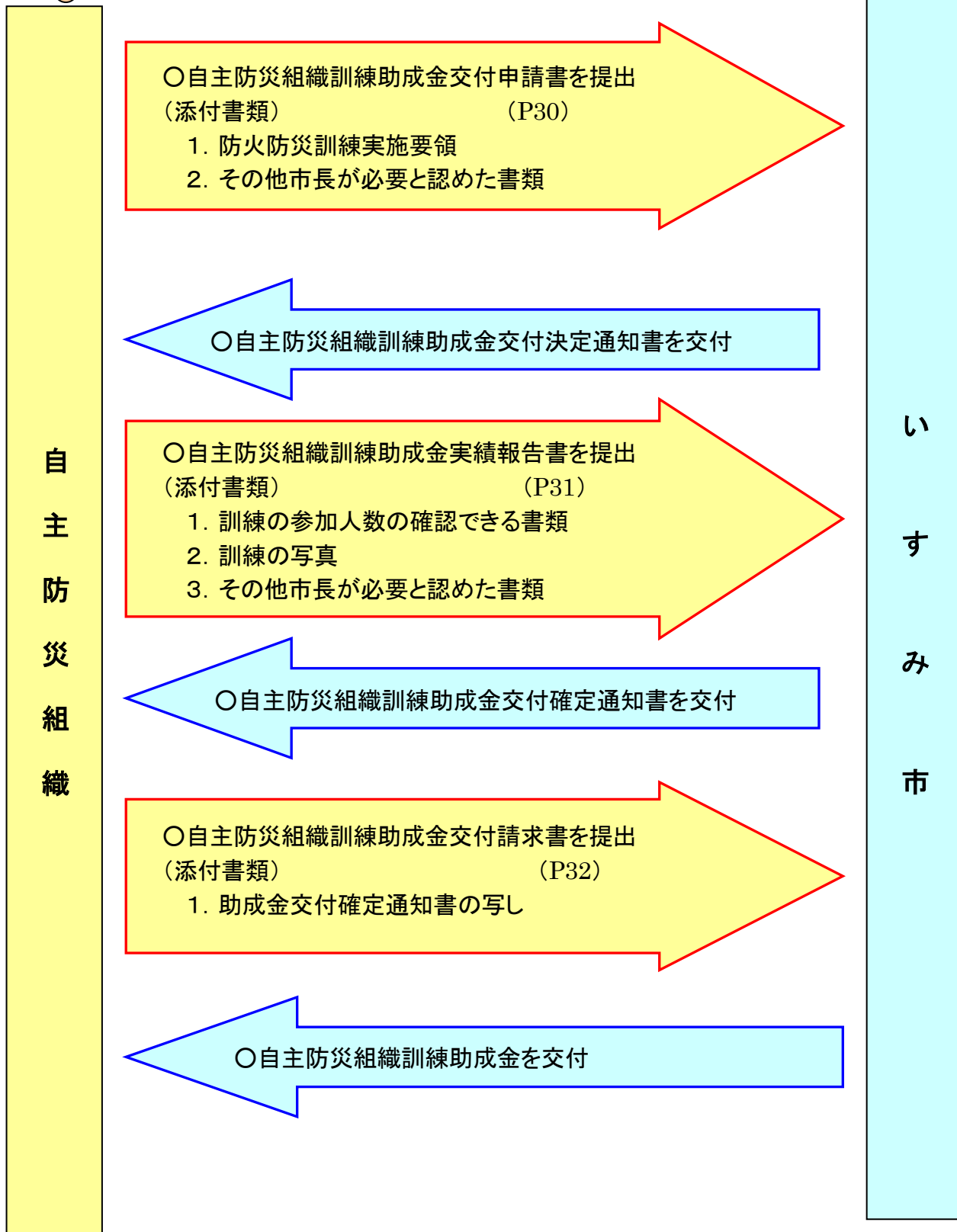


【自主防災組織助成金交付までの流れ】

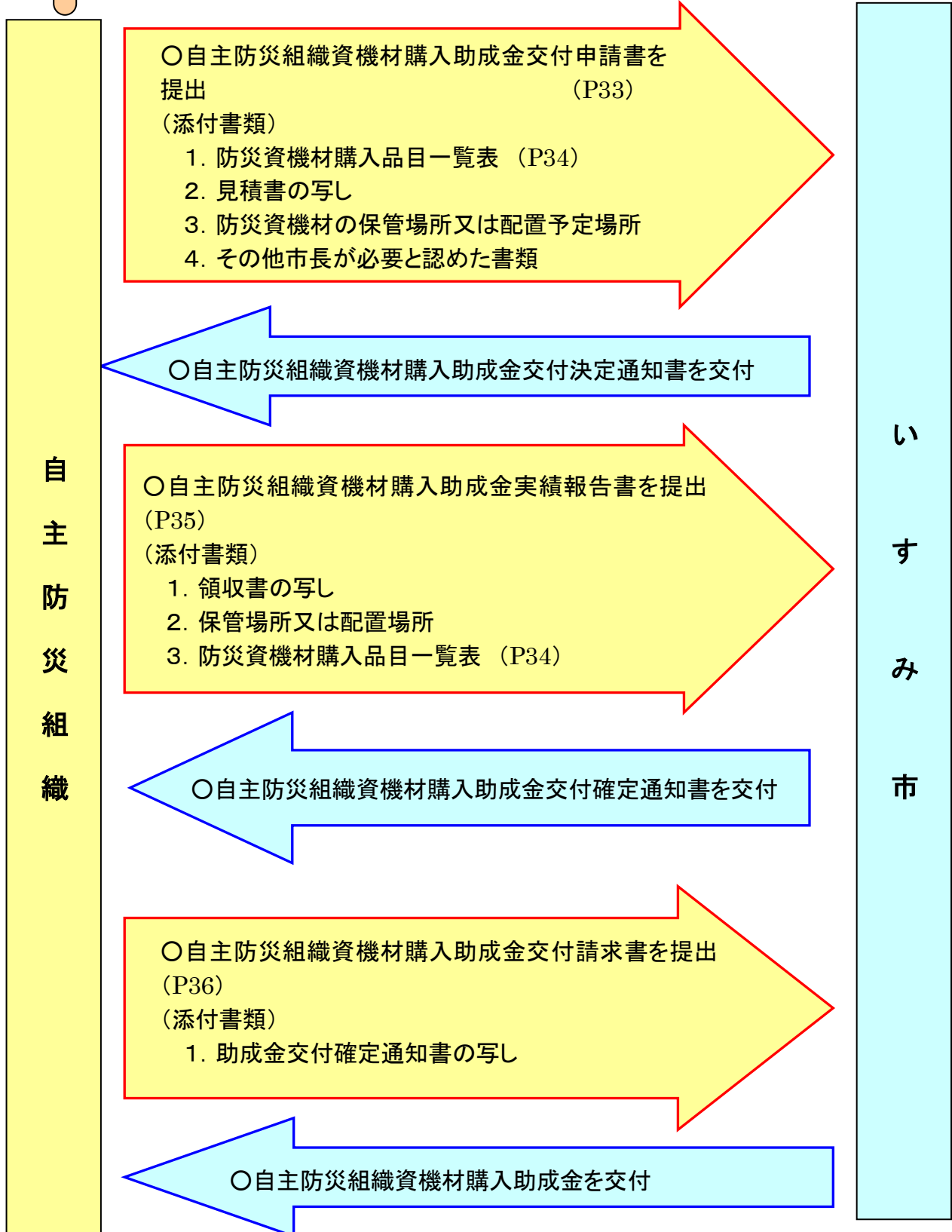
【設置助成】自主防災組織結成時に防災用品を購入し助成を受ける場合（P9 別表1に記載された防災用品）



【訓練助成】自主防災組が行う防火防災訓練に要する費用に対して助成を受ける場合



【資機材購入助成】自主防災組が防災活動に必要な資機材を
購入し助成を受ける場合（P9 別表1に記載された資機材）



【一時避難所開設・運営助成】地域の集会施設を一時避難所として開設したときの開設・運営に対する助成を受ける場合

自主防災組織

【一時避難所の登録】

○一時避難所登録届出書を提出 (P37)
(添付書類)
1. 位置図
2. 平面図 ※写真可
3. その他市長が必要と認めた書類

○一時避難所登録通知書を交付

【一時避難所開設・運営助成】

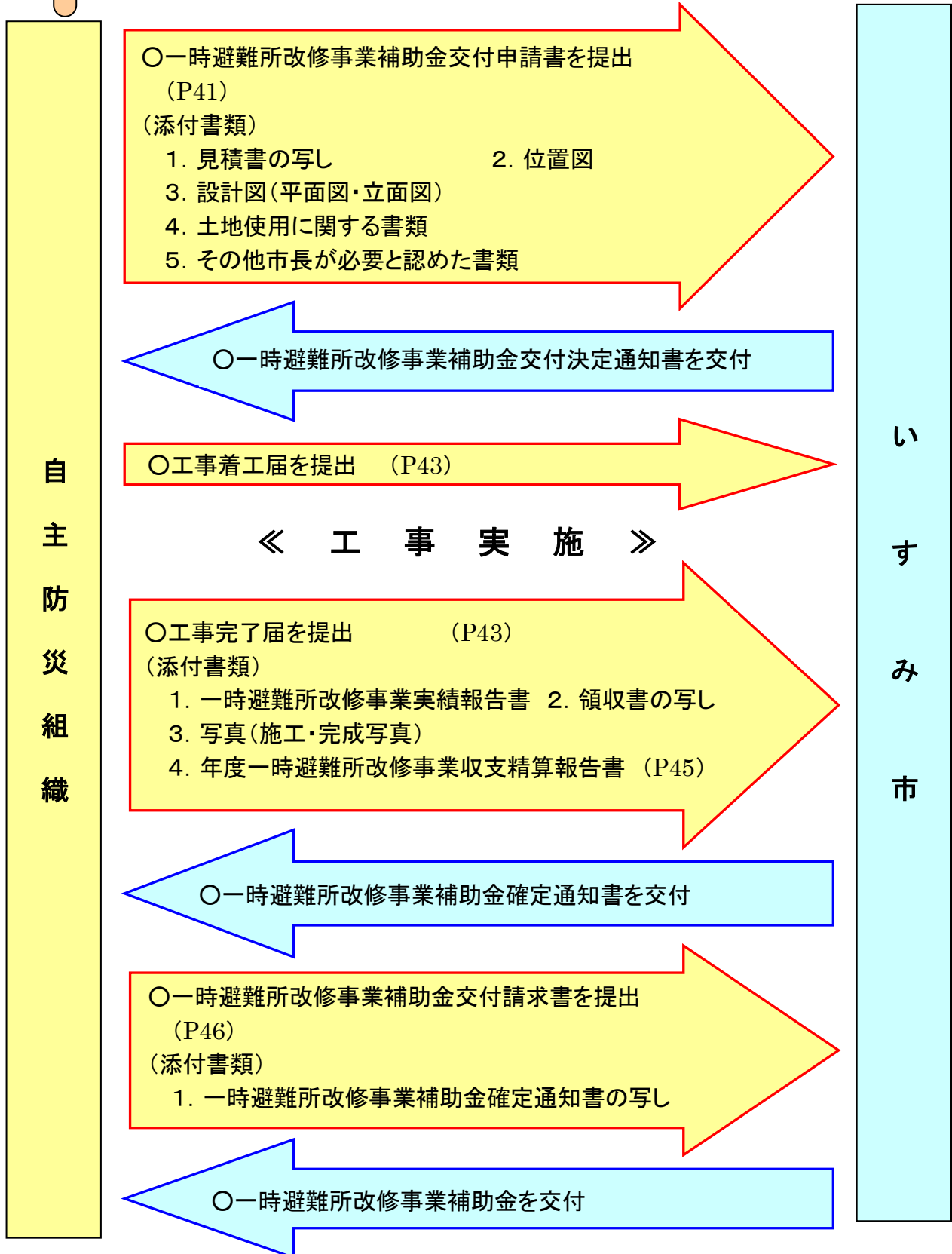
≪ 市が指定避難所を開設し、
集会所を避難所として開設した場合 ≫

○一時避難所開設・運営助成金交付申請書兼請求書を提出 (P38)
(添付書類)
1. 開設・運営状況の分かる写真
2. 避難所名簿 (P40)
3. その他市長が必要と認めた書類

○一時避難所開設・運営助成金交付通知書を交付
○一時避難所開設・運営助成金を交付

いすみ市

【一時避難所改修事業補助】地域の集会施設を一時避難所として利用できるよう、集会施設の改修費補助に対する助成を受ける場合



防火防災訓練の実施について

【市による防災指導】

起震車体験 千葉県地震体験車「まもるくん」で過去に発生した大地震を体験していただき、地震に対する心構えを指導します。

煙中体験 千葉県の煙体験ハウスを使い煙中での避難方法を指導します。

千葉県地震体験車 「まもるくん」

半年前からの予約が可能ですので、訓練の日時が決まりましたら早めに市危機管理課情報危機管理班までご連絡をお願いします。

訓練日は、あらかじめ、複数の日時を検討してください。

他団体と予約日が重なった場合は千葉県で抽選とりますので、希望通りに借りれないことがあります。



【いすみ市総合防災訓練】

年に1度、市内において総合防災訓練を予定していますので、ぜひ参加してください。

【消防署による指導】

消火訓練、救急救命講習などの消防訓練の指導を行っています。

※詳しくは、お近くの消防署・分署までお問合せください。

防災訓練関係お問合せ先一覧

名称	電話番号	FAX
いすみ市危機管理課情報危機管理班	0470-62-2000	0470-63-1253
夷隅広域消防大原消防署	0470-80-0137	0470-62-4890
〃 夷隅分署	0470-80-0139	0470-86-4286
〃 岬分署	0470-80-0138	0470-87-8059

様式第1号(第3条関係)

自主防災組織結成届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

いすみ市長 様

自主防災組織名 〇〇〇自主防災会

代表者住所 いすみ市大原 7400-1

氏名 夷隅太郎 印

電話番号

下記のとおり、自主防災組織を結成したので届け出ます。
記

代表者の個人印を押してください。

1 自主防災組織の概要

自主防災組織名	〇〇〇自主防災会
組織構成世帯数	300 世帯
結成年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
母体行政区等名	□□□自治会
母体行政区等 総世帯数	900 世帯

自主防災組織編成において、隊員又は班員等に位置づけられている実働人数の総数

自主防災組織がその活動範囲としている地域の全世帯

2 添付資料

- (1)組織規約
- (2)組織図
- (3)年間活動計画書

〇〇〇自主防災会規約

(名称)

第1条 この会は、〇〇〇自主防災会(以下「本会」という。)と称する。

(目的)

第2条 本会は、住民の隣保協同精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、地震その他災害(以下「地震等」という。)による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 防災に関する知識の普及に関すること。
- (2) 地震等に対する災害予防に資するための地域の災害危険箇所の把握に関すること。
- (3) 地震等の災害発生時における情報の収集、伝達、避難誘導、救出・救護、給食・給水等応急対策に関すること。
- (4) 自主避難が困難な災害時要援護者の把握に関すること。
- (5) 防災訓練の実施に関すること。
- (6) 防災資機材等の備蓄に関すること。
- (7) その他本会の目的を達成するため必要な事項。

(会員)

第4条 本会は、〇〇〇区内にある世帯をもって構成する。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 〇名
- (3) 班長 〇名
- (4) 監査役 〇名

2 役員は、会員の互選による。

3 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員の仕事)

第6条 会長は、本会を代表し、会務を総括し、地震等の発生時における応急活動の指揮命令を行う。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を行う。

3 班長は、班員を総括し、班の職務を行う。

4 監査役は、会の会計を監査する。

(総会)

第7条 総会は、全会員をもって構成する。

2 総会は、毎年1回開催する。ただし、特に必要がある場合は臨時に開催することができる。

3 総会は会長が招集する。

4 総会は、次の事項を審議する。

- (1) 規約の改正に関すること。
- (2) 防災計画の作成及び改正に関すること。
- (3) 事業計画、予算及び決算に関すること。
- (4) その他、総会が特に必要と認めたこと。

(会費)

第8条 本会の会費は、〇〇〇自治会の会費、その他の収入をもってこれにあてる。

(会計年度)

第9条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計監査)

第10条 会計監査は、毎年1回監査役が行う。ただし、必要がある場合は、臨時にこれを行うことができる。

2 監査役は、会計監査の結果を総会に報告しなければならない。

付 則

この規約は、令和〇〇年〇月〇日から実施する。

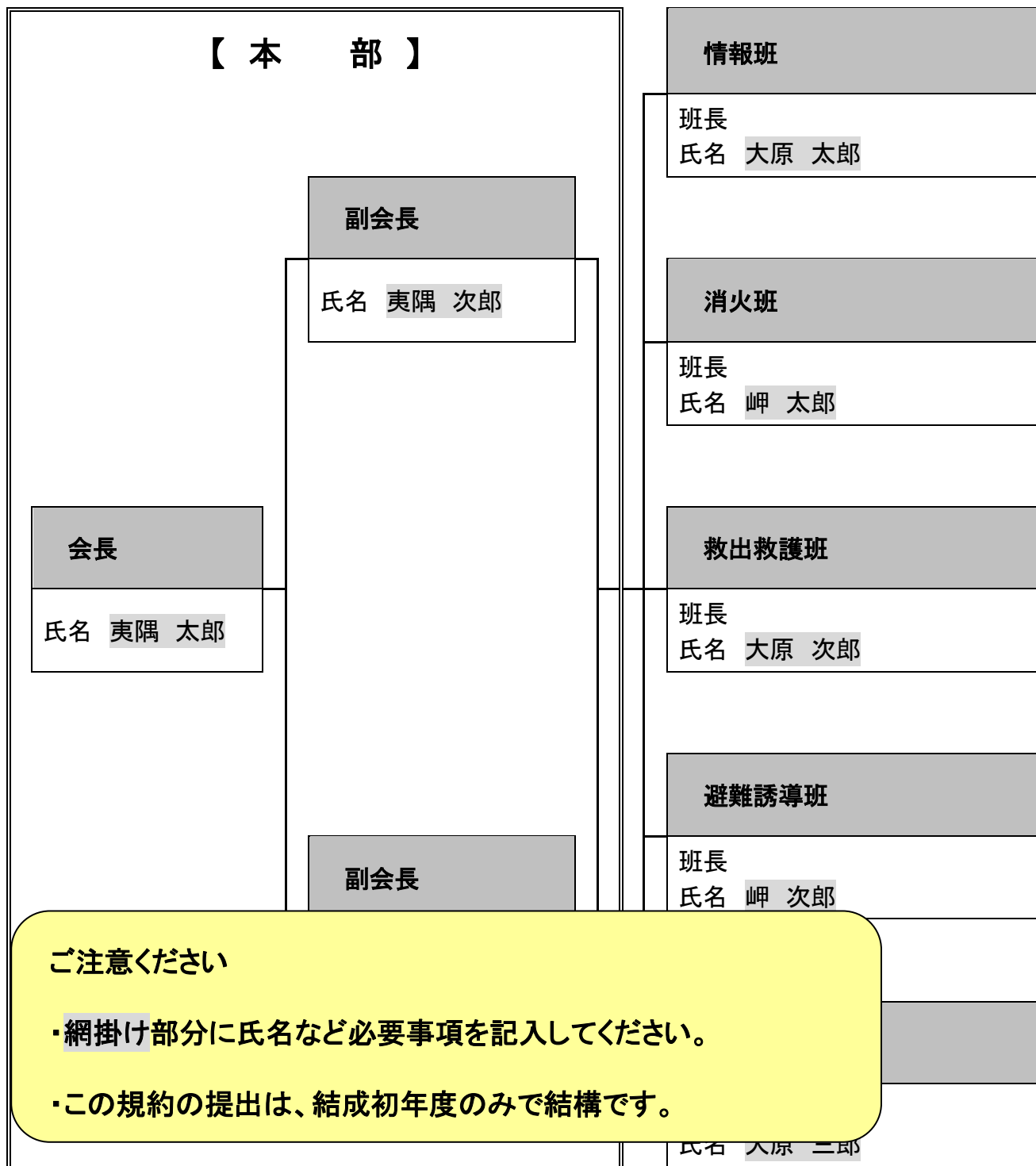
ご注意ください

- ・〇〇〇部分に各区、自治会名や必要事項を記入してください。
- ・この規約の提出は、結成初年度のみで結構です。

自主防災組織図

(自主防災組織の名称)

〇〇〇自主防災会



〇〇年〇〇月〇〇日 現在

〇〇 年度活動計画書

(自主防災組織の名称) 〇〇自主防災会

(代表者氏名) 夷隅太郎

月別	事業内容
4	役員会 総会
5	
6	防災資機材の購入
7	
8	防火防災訓練の実施
9	
10	いすみ市総合防災訓練参加
11	
12	高齢者・独居老人宅訪問の実施
1	
2	
3	<p>ご注意ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網掛け部分に必要事項を記入してください。 ・この計画の提出は、結成初年度のみで結構です。

自主防災組織結成届出書

年 月 日

いすみ市長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号



下記のとおり、自主防災組織を結成したので届け出ます。

記

1 自主防災組織の概要

自主防災組織名	
組織構成世帯数	世帯
結成年月日	年 月 日
母体行政区等名	
母体行政区等 総世帯数	世帯

2 添付資料

- (1)組織規約
- (2)組織図
- (3)年間活動計画書

(名 称)

第1条 この会は、_____自主防災会(以下「本会」という。)と称する。

(目 的)

第2条 本会は、住民の隣保協同精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、地震その他災害(以下「地震等」という。)による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 防災に関する知識の普及に関すること。
- (2) 地震等に対する災害予防に資するための地域の災害危険箇所の把握に関すること。
- (3) 地震等の災害発生時における情報の収集、伝達、避難誘導、救出・救護、給食・給水等応急対策に関すること。
- (4) 自主避難が困難な災害時要援護者の把握に関すること。
- (5) 防災訓練の実施に関すること。
- (6) 防災資機材等の備蓄に関すること。
- (7) その他本会の目的を達成するため必要な事項。

(会 員)

第4条 本会は、_____区内にある世帯をもって構成する。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 名
- (3) 班 長 名
- (4) 監査役 名

2 役員は、会員の互選による。

3 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員の責務)

第6条 会長は、本会を代表し、会務を総括し、地震等の発生時における応急活動の指揮命令を行う。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を行う。

3 班長は、班員を総括し、班の職務を行う。

4 監査役は、会の会計を監査する。

(総会)

第7条 総会は、全会員をもって構成する。

2 総会は、毎年1回開催する。ただし、特に必要がある場合は臨時に開催することができる。

3 総会は会長が招集する。

4 総会は、次の事項を審議する。

- (1) 規約の改正に関する事。
- (2) 防災計画の作成及び改正に関する事。
- (3) 事業計画、予算及び決算に関する事。
- (4) その他、総会が特に必要と認めた事。

(会費)

第8条 本会の会費は、_____自治会の会費、その他の収入をもってこれにあてる。

(会計年度)

第9条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計監査)

第10条 会計監査は、毎年1回監査役が行う。ただし、必要がある場合は、臨時にこれを行うことができる。

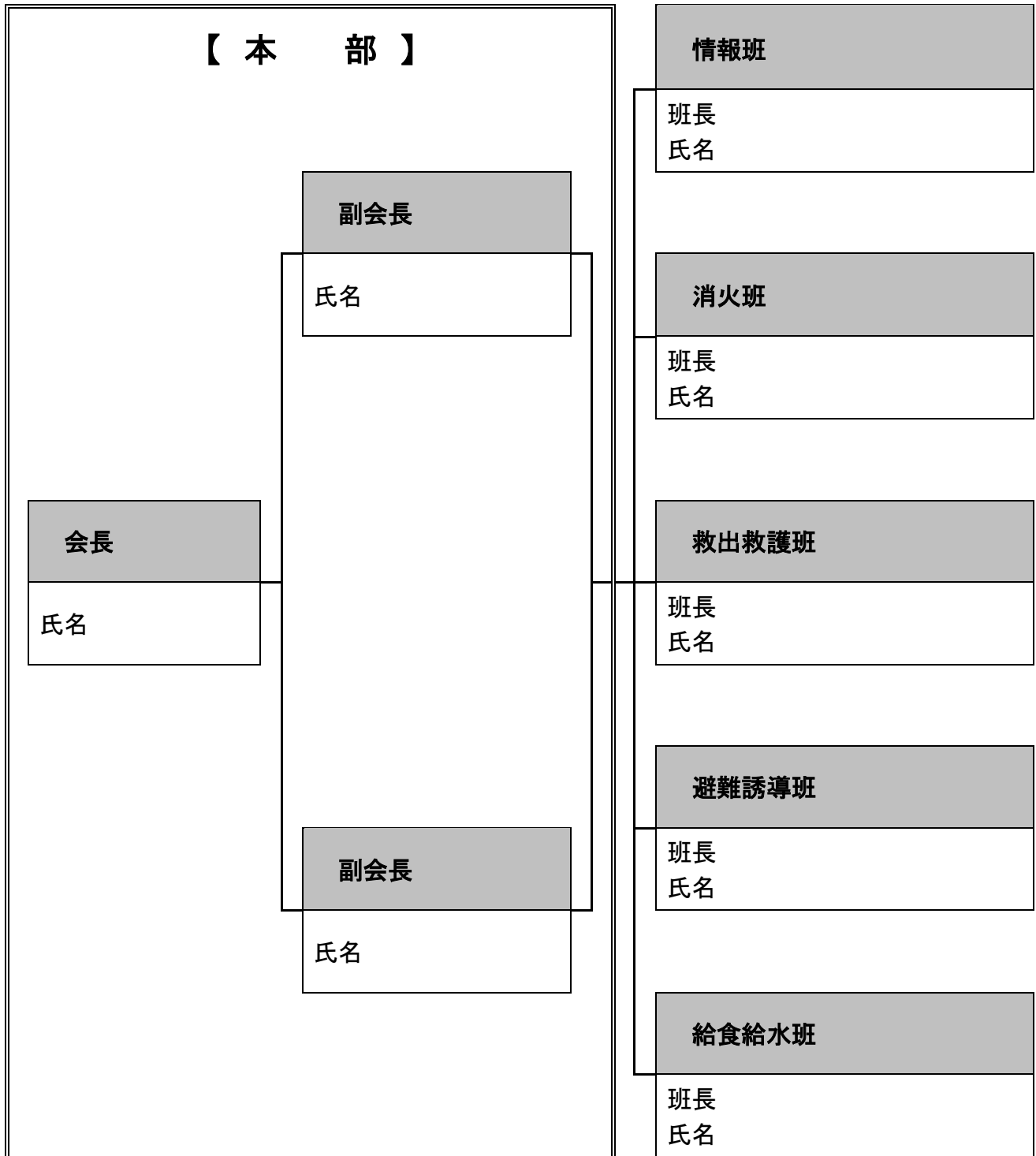
2 監査役は、会計監査の結果を総会に報告しなければならない。

付 則

この規約は、令和 年 月 日から実施する。

自主防災組織図

(自主防災組織の名称)



年 月 日 現在

年度活動計画書

(自主防災組織の名称) _____ 自主防災会

(代表者氏名) _____

月 別	事 業 内 容
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
1	
2	
3	

いすみ市自主防災組織設置助成金交付申請書

いすみ市長 様

申請者(代表者) 住 所
氏 名
電話番号
E-mail

いすみ市自主防災組織設置助成金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 設置助成金申請金額 円

2 概要

組 織 名	
設 立 年 月 日	年 月 日
認 定 番 号	認定第 号
自 治 会 等 名 称	
加 入 世 帯 数	世帯

3 添付書類

- (1) 自主防災組織認定証の写し
- (2) 助成金の交付を申請しようとする年度の収支予算書
- (3) 助成金の交付を申請しようとする年度の事業計画
- (4) その他市長が必要と認める書類

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市記入欄

債権者登録状況 新規・有・無(無の場合 本人確認書類等(写)の添付又は目視等による確認)

本人確認 確認者()運転免許証 健康保険証

在籍確認 確認者()

27

年 月 日

いすみ市自主防災組織設置助成金実績報告書

いすみ市長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号
E-mail

年 月 日付け 指令第 号で交付決定された助成金に係る事業については完了したので、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定額 円
- 2 添付書類
- (1) 助成金の交付決定に係る年度の収支決算書
 - (2) 助成金の交付決定に係る年度の事業報告
 - (3) その他市長が必要と認める書類

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください

いすみ市自主防災組織設置助成金交付請求書

いすみ市長 様

自主防災組織名
 代表者 住 所
 氏 名
 電話番号
 E-mail

年 月 日付け 達第 号で額の確定のあった自主防災組織設置助成金について、下記のとおり請求します。

記

1 請求額 円

2 振込先

金融機関	銀行 信用金庫 農協 本・支店・本・支所
口座科目	普通・当座
口座番号	
口座名義人	ふりがな

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市自主防災組織訓練助成金交付申請書

いすみ市長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号
E-mail

自主防災組織訓練助成金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

- 1 交付申請額 円
- 2 防火防災訓練実施概要
- (1) 実施予定日 年 月 日 時 分から 時 分まで
- (2) 実施場所
- (3) 訓練内容
- (4) 参加人数 人
- 3 添付書類

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市記入欄

債権者登録状況 新規・有・無(無の場合 本人確認書類等(写)の添付又は目視等による確認)

本人確認 確認者()運転免許証 健康保険証

在籍確認 確認者()

30

いすみ市自主防災組織訓練助成金実績報告書

いすみ市長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号
E-mail

年 月 日付け 指令第 号で交付決定された助成金に係る自主防災組織防火
防災訓練が完了したので、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定額 円
- 2 訓練実施日 年 月 日
- 3 参加人数 人
- 4 添付書類
 - (1) 参加人数が確認できる書類
 - (2) 訓練の写真
 - (3) 市長が必要と認めたもの

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市自主防災組織訓練助成金交付請求書

いすみ市長 様

自主防災組織名
 代表者 住 所
 氏 名
 電話番号
 E-mail

年 月 日付け 達第 号で額の確定のあった自主防災組織訓練助成金について、下記のとおり請求します。

記

- 1 請求額 円
 2 振込先

金融機関	銀行 信用金庫 農協 本・支店、本・支所
口座科目	普通・当座
口座番号	
口座名義人	ふりがな

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市自主防災組織資機材購入助成金交付申請書

いすみ市長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号
E-mail

自主防災組織資機材購入助成金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

- 1 交付申請額 円
- 2 購入予定額 円
- 3 購入予定期間 年 月 日～ 年 月 日
- 4 結成時の加入世帯数 戸
- 5 添付書類
 - (1) 防災用品・防災資機材購入品目一覧表(様式第 2 号)
 - (2) 見積書の写し
 - (3) 防災資機材の保管又は配置予定場所
 - (4) 市長が必要と認めたもの

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市記入欄

債権者登録状況 新規・有・無(無の場合 本人確認書類等(写)の添付又は目視等による確認)

本人確認 確認者() 運転免許証 健康保険証 ()

在籍確認 確認者() ()

いすみ市自主防災組織資機材購入助成金実績報告書

いすみ市長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号
E-mail

年 月 日付け 指令第 号で交付決定された助成金に係る自主防災組織の資機材購入が完了したので、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定額 円
- 2 資機材購入実施日 年 月 日
- 3 添付書類
 - (1) 防災用品・防災資機材購入品目一覧表(様式第 2 号)
 - (2) 領収書の写し
 - (3) 防災用品の保管又は配置場所

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

年 月 日

いすみ市自主防災組織資機材購入助成金交付請求書

いすみ市長 様

自主防災組織名
 代表者 住 所
 氏 名
 電話番号
 E-mail

年 月 日付け 達第 号で額の確定のあった自主防災組織資機材購入助成金
 について、下記のとおり請求します。

記

- 1 請求額 円
 2 振込先

金 融 機 関	銀行 信用金庫 農協 本・支店、本・支所
口 座 科 目	普通 ・ 当座
口 座 番 号	
口 座 名 義 人	ふりがな

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

年 月 日

いすみ市自主防災組織一時避難所登録届出書

いすみ市長 様

自主防災組織名
 代表者 住 所
 氏 名
 電話番号
 E-mail

いすみ市自主防災組織助成要綱第 30 条の規定により下記のとおり届け出ます。

一時避難所の名称 ※集会所等の名称	
一時避難所の所在地 ※集会所等の所在地	
施設所有者等の同意 ※行政区長等	上記施設について一時避難所として登録することに同意します。 年 月 日 住所 氏名

添付書類

- ・位置図
- ・平面図(※写真でも可)

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市記入欄

債権者登録状況 新規・有・無(無の場合 本人確認書類等(写)の添付又は目視等による確認)

本人確認 確認者()運転免許証 健康保険証 ()

在籍確認 確認者() ()

年 月 日

いすみ市自主防災組織一時避難所開設・運営助成金交付申請書兼請求書

いすみ市長 様

自主防災組織名
 代表者 住 所
 氏 名
 電話番号
 E-mail

いすみ市自主防災組織一時避難所開設・運営助成金の交付を受けたいので、いすみ市自主防災組織助成要綱第 35 条の規定により下記のとおり申請及び請求します。

記

1 申請兼請求額 円

2 振込先

金融機関	銀行 信用金庫 農協 本・支店、本・支所
口座科目	普通・当座
口座番号	
口座名義人	ふりがな

3 避難所開設状況

一時避難所の名称	
一時避難所開設期間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで
避難者数	人

4 添付書類

- (1) 開設・運営状況の分かる写真
- (2) 避難者名簿(様式第 25 号)
- (3) その他市長が必要と認めた書類

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市記入欄

債権者登録状況 新規・有・無(無の場合 本人確認書類等(写)の添付又は目視等による確認)

本人確認 確認者()運転免許証 健康保険証

在籍確認 確認者()

39

一時避難所改修事業補助金交付申請書

年 月 日

いすみ市長 様

地域団体名
代表者職・氏名

年度において、下記のとおり一時避難所改修事業を実施したいので、いすみ市一時避難所改修事業補助金交付要綱第4条の規定により、補助金 円の交付を申請します。

記

1 事業の内容

- (1) 施設の名称
- (2) 施設の所在地
- (3) 延床面積 m2

2 自主防災組織の確認事項

<input type="checkbox"/>	上記施設を、いすみ市自主防災組織助成要綱第2条第2号の規定に基づく一時避難所として登録しています。
<input type="checkbox"/>	本申請を行うことについて同意します。

(署名)

自主防災組織名
住 所
代表者職・氏名

3 経費の内訳

(単位:円)

事業名	総事業費		(A)の財源内訳	
	(A)	うち対象事業経費	地域団体自己負担金	市補助金

4 工期

着工(予定) 年 月 日 ~ 完了(予定) 年 月 日

5 添付書類

- (1) 見積書の写し
- (2) 工事請負契約書の写し
- (3) 位置図
- (4) 設計図(平面図・立面図)
- (5) 法令等により許可、確認等が必要なものについては、許可書等の写し
- (6) 土地の使用に関する書類
- (7) その他市長が必要と認める書類

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

いすみ市記入欄

債権者登録状況 新規・有・無(無の場合 本人確認書類等(写)の添付又は目視等による確認)

本人確認 確認者()運転免許証 健康保険証

在籍確認 確認者()

42

工事(着工・完了)届

年 月 日

いすみ市長 様

地域団体名
代表者職・氏名

年 月 日付け 指令第 号で交付決定のあった 年度一時避難所改修事業については、
年 月 日に(着工・完了)したので、いすみ市一時避難所改修事業補助金交付要綱第8条の規定により報告しま
す。

記

1 事業名	
2 施設の所在地	
3 契約金額	円
4 補助対象経費	円
5 工期	年 月 日 ~ 年 月 日
6 工事施工者	(住所) (氏名)

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

一時避難所改修事業実績報告書

年 月 日

いすみ市長 様

地域団体名
代表者職・氏名

年 月 日付け 指令第 号で交付決定のあった 年度一時避難所改修事業の実績について、いすみ市一時避難所改修事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 事業の実績内容

- (1) 施設の名称
- (2) 施設の所在地
- (3) 延床面積 m²
- (4) 工期 年 月 日～ 年 月 日

2 経費の内訳

(単位:円)

事業名	総事業費		(A)の財源内訳	
	(A)	うち対象事業経費	地域団体自己負担金	市補助金

3 事業完了年月日 年 月 日

4 添付書類

- (1) 領収書の写し
- (2) 写真(施工・完成写真)
- (3) 収支精算報告書(別紙)
- (4) その他市長が必要と認める書類

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。

年度一時避難所改修事業収支精算報告書

事業名

地域団体名

収入の部

区 分	決 算 額	摘 要
合 計		

支出の部

区 分	決 算 額	摘 要
合 計		

一時避難所改修事業補助金交付請求書

年 月 日

いすみ市長 様

地域団体名
代表者職・氏名

年 月 日付け 達第 号で確定通知のあった 年度一時避難所改修事業補助金について、いすみ市一時避難所改修事業補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり請求します。

記

1 補助金交付請求額 金 円

確定額	円
既交付済額	円
今回請求額	円

2 補助金等振込先口座

金融機関名	銀行・信用金庫(組合) 労働金庫・農協・漁協								
	本店・支店・支所								
種 別	1 普通 2 当座	口座番号							
フリガナ									
口座名義									

本件責任者(職氏名・連絡先)	
----------------	--

※団体・法人等については、必ず本件責任者欄は、記入してください。